

## 獣医療特化コース

### 正誤表

#### P5 急性期

誤：そうなってしまつては返つて～

正：そうなってしまつては却つて～

#### P11 手術をしない場合のリハビリテーションプログラム

誤：臀筋群の強化

正：殿筋群の強化

#### P12 下部

誤：大腿骨頭（骨頸部）切除術の場合

正：人工股関節全置換術の場合

#### P14 骨折

誤：筋萎縮や関節の拘縮が

正：筋萎縮や関節の拘縮が

#### P14 骨折

誤：筋萎縮の低下や関節の拘縮を

正：筋萎縮や関節の拘縮を

#### P15 脱臼

誤：環椎軸椎の脱臼は覗いて考えます

正：環椎軸椎の脱臼は除いて考えます

#### P15 脱臼

誤：発症時には筋萎縮等が見られない～

正：受傷時には筋萎縮等が見られない～

#### P17/18 神経リハビリテーションの流れ

誤：重心・支持基底面の改善

正：重心位置・支持基底面の改善

P18 1-3

誤：支持基底面の低下

正：支持基底面の狭小化

P22 変性性脊髄症 グレード分類 グレード4

誤：声の擦れ

正：声のかすれ

P23 グレード1

誤：後肢のナックリングはないか？

正：後肢のナックリングは出現しないか？

P23 グレード4

誤：SPO<sub>2</sub> は正常か？

正：SpO<sub>2</sub> は正常か？

誤：鳴き声は擦れていないか？

正：鳴き声はかすれていないか？

P24 変性性脊髄症のリハビリ

誤：筋萎縮・筋拘縮に対してのプログラム

正：筋萎縮・関節拘縮に対してのプログラム

P26 バイシクルムーブメント

誤：本来の稼働範囲で

正：本来の可動範囲で

誤：③ ～足裏の肉球を設置させたまま尾側側にスライドさせます

正：③ ～足裏の肉球を接地させたまま尾側にスライドさせます

P27 三点立位保持

誤：股関節は背側から

正：股関節は尾側から

誤：足根関節は背側から

正：足根関節は尾側から

P34 P35 表内

誤：橈骨神経：T 1 2

正：橈骨神経：T 1,T 2

P37 表内

誤：板上筋

正：板状筋

P37 表内(板状筋 頭部)

誤：

頸神経背枝	C1~C6
胸神経背枝	C8~L1

正：

頸神経背枝	C1~C6
-------	-------

P37 表内(板状筋 頸部)

誤：

頸神経背枝	C1~C6
胸神経背枝	C8~L1

正：

胸神経背枝	C8~L1
-------	-------

P43 11 行目あたり

誤：ミトコンドリ

正：ミトコンドリア

P44 温熱作用では：下

誤：圧力派

正：圧力波

P46 出力の設定

単位は全て「 $W/cm^2$ 」

P46 下部

誤：照射面積は原則的にプローブヘッドの

正：照射時間は原則的にプローブヘッドの